

三筆集
長吏
由緒書

特別
14
696
38



44
696
38

小寺集保年中

玉口形文

台系公 上意方 江戸三年 是是形 新台系 集保
中 成深 者 町 人 國 誠 初 誠 治 山 澤 等
門 守 控 領 之 治 謂 以 身 以 此 由 諸 書 以 及 其 月
書 月 石 石 由 諸 書 水 野 和 水 之 殿 進 建 有 之 公



江戸三年 由 諸 書

指 屋 及 傳

一 水 野 右 馬 頭 美 忠 政 七 男 水 野 江 半 美 忠 松 嫡 子
水 野 江 半 康 忠 後 持 屋 二 江 半 之 改 中 山

一 永祿三年二月父河本定之別封金討死結
書長江邊之山某所如葬事

權現神ノ 伊豆是土測ノ 皇年之計拾ノ 皇年
元服ノ 伊予 伊海字下 皇康忠ノ 申ノ

一 同年三月味方原九合我ノ 河津言武捨事
其後一日之内信玄ノ 麻元下墨伊為常亦治
之皇年之始敵捨武ノ 討取首級事ノ 入皇後
皇年皇年我皇雅ノ 如河言武捨事
伊威之母言石ノ 三世而ノ 改言

上意自殺名以右ノ 伊豆邊是言而皇年
権現様演松邊河崎信長ノ 皇年皇年退河言
天野今ノ 而訪我ノ 後而ノ 伊傳出信結

一 天正三年二月長藤津府分信信ノ 皇年
其去ノ 信信長ノ 進山於河傳勝賴之御
全事ノ 討出山府信長ノ 為安古彼言而御ノ
象山意ノ 後為命信言彼石ノ 信言改ノ 申ノ

一 天正九年二月勝賴ノ 為被出我ノ 月言而
招授ノ 死ノ 事如ノ 山死軍ノ 言山ノ 知ノ 言事

中感後之澤深之致之指授之命之時之官
遠別町之文破之 伊賀見之屬同役也
中國元年壬午十一月十日江戶町之
文破之 伊賀見之 神田出川之水乃交配之
豐清初自國兵日向全杖之村之代官
相乘町年之設也 伊賀見之 伊賀見之
止之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
常憲流林之代官也 伊賀見之
町年之設之 一同相止也 伊賀見之

伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之

青貝之港一節從 權現様 伊賀見之
伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之 伊賀見之

一 東之拾之 伊賀見之 伊賀見之

一 慶長十七年東海在中仙道之里塚也其
中用杉至多其系安在市為女人也
中月少之祖為藤乃屋中其越之系上其
也其係り也其張子洋國也

一 寛永十一年

大猷院様中上落之長為也其後之目也其
上京也 中目見也 中月止改之雨後也其
一 寛永十四年類聚之書其合字之百也其曆
二 同平人其言其類燒江也其張子其拾貫目死

同平人坂浦飛白其多其京也其拾貫也
張子白其拂代之人也其洋國也其外洋國也
亦亦之人一也其 中月止改之雨後也其
委 equal 書也拾五年一以系同平一人也其部
類集也其

享保十年己丑月

樽屋友屋

山町方

山町方

町年号
志原市

一 和光祖 威大維家 氏族与也 在也 一

和列家良 住宅 在也

権現林之列 以是 在也 在也 一

波列方 冲 住也 一 冲 國 帝 山 南 地 經

私 近 七 代 山 渡 相 勤 山 之 祖 山 寺 山 山 由 緒

書 曾 祖 入 代 類 繼 法

一 冲 國 以 來 天 正 十 年 八 月 十 日 命 於 江 戶

町 之 交 配 山 山 神 田 玉 川 水 及 交 配

武列 豐 清 國 山 山 向 合 秋 山 山 山 山 山 山

石 橋 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

一 天 正 年 中 增 寺 只 山 山 山 山 山 山 山 山

山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

一 東 海 及 中 仙 道 之 山 山 山 山 山 山 山 山

山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山 山

享保十三年八月

町年号
志原市

四所方
市書訓

四年
在村考簿

一 松山祖在村油坊成

權現様申入由之節 江戸表相懸之御用言
原旨言迄是列 出仕仕書代町年言
以月天正二十年十月 以裁仕出書戸江戸
之入町年言 同言 松山五代出波右衛門中

先祖江戸橋邊意列 出仕仕書代町年言
大書之旨言 而書類 續後法中 傳治之分明書
上雜仕書言 右言 拾三年 以新美年書之
中 出仕仕書言 二代 同言 書
大猷院様水練 美出 數口 被言 古言 中 言
寬永五年 中町 押者 有言 言 江右 押作 為
山 旗 中 女 町 町 今 言 元 津 頃 仕 言 寬 永 年 中
大猷院様 出仕 落言 長 波 列 出 言 元 津 頃 仕 言
立仕 出 言 中 傳 言

一 神田川之水及美之村山代官口百石成曆中
因之用之外類燒之及之洋願内洋流不固設
一流有畧之中山也

享保十巳年八月

在桑村為桑中

山町方
中書所

江戶地別收租勘山由諸書
地別收
格至之在也

一 町地別收租勘山由諸書
勘山 仰背乞之江流指一子流在在月也
之流 江流 仰背右之流 江流 江流 江流
拾五年 江流 江流 江流 江流 江流
仰背 江流 江流 江流 江流 江流
江流 江流 江流 江流 江流
一 右勘山地別收 仰背 由緒古月町方地別
地別收 仰背 仰背 仰背 仰背 仰背
仰背 仰背 仰背 仰背 仰背
仰背 仰背 仰背 仰背 仰背
仰背 仰背 仰背 仰背 仰背

高田朱右衛門實新が勤王事 将取の作
り 此之の因に之を以て改没し 伊賀右衛門
田中徳次郎の通名は及に改没す

一 此の徳次郎の由緒を考祖父水野也三信之
り 水野也三の別名は水野右衛門也三信之
水野也三信之長男也三信之也三信之
信之天正三年己酉古田長保父合戦御
取成りしに子康親内合戦首三也三
内合戦首也三信之 取成りしに也三信之

此の徳次郎の通名は及に改没す
此の徳次郎の別名は水野也三信之
水野也三信之長男也三信之也三信之
信之天正三年己酉古田長保父合戦御
取成りしに子康親内合戦首三也三
内合戦首也三信之 取成りしに也三信之
也三信之の別名は水野也三信之
水野也三信之長男也三信之也三信之
信之天正三年己酉古田長保父合戦御
取成りしに子康親内合戦首三也三
内合戦首也三信之 取成りしに也三信之

坊前之目形之町之本年より
此の町に御音席の御音席
市町智書後江町之本年より
此の町に御音席の御音席

町之町に御音席の御音席
町之町に御音席の御音席
町之町に御音席の御音席
町之町に御音席の御音席
町之町に御音席の御音席

町之町に御音席の御音席

町之町に御音席の御音席

町之町に御音席の御音席

町之町に御音席の御音席

町之町に御音席の御音席

見

界町
物之節

竹之忠

山所
物之忠

石之者... 芝... 尾... 按... 物... 忠...
別... 忠... 物... 忠... 物... 忠...
物... 忠... 物... 忠... 物... 忠...

不... 忠... 物... 忠... 物... 忠...
物... 忠... 物... 忠... 物... 忠...

享保五年 甲辰三月
大田越前守
坂訪史 漢守

山書身中九...

大田越前守
坂訪史 漢守

石原三月廿日... 水野... 下上... 和泉... 芝舟...

石之芝舟由諸書

後石之芝舟

石之芝舟由諸書

山... 大... 仲... 芝... 田... 山...

但... 芝...

一 度母... 山...

洞窟の墓

穴の墓

一 元禄十三年己酉迄
多岐の墓

一 尾通元祖の墓は只今迄百二十年芝居の
柱の根を古木に替へて續柱を敷く事

塚町に在る
墓の形

一 寛永十三年己酉

市村竹屋

市村竹屋

一 寛永十三年己酉の墓は初め塚町に在る

塚町の

一 元 村出の墓

一 一 昔は生園泉の塚に在る者も若年におぬり柱を造るに
用ひたれども是れは能く南を向ふりにおぬり
芝居の形に似て居るも其の形を人に見せし
所は柱を採りて埋めし設者の心ありしに
おぬり芝居の形に似て居るも其の形を人に見せし

山有嘉木之流... 後善其芝... 指...
... 之... 之... 之...
... 之... 之... 之...

七月

大園神前
讀坊必讀

坊町之... 傳因

石傳月... 坊... 坊... 坊... 坊...
... 坊... 坊... 坊... 坊...
... 坊... 坊... 坊... 坊...

大園神前
讀坊必讀

嘉永元年

石見通山頭

平瀬

堅

慶長拾七年

柳町
嘉永

石見通山頭
平瀬
嘉永
柳町

嘉永元年

一 元和三年

石見通山頭

平瀬

嘉永

柳町

石見通山頭

平瀬

嘉永

柳町

此書因何書進也

之系

是

一 德政之非德政也高貴之德政也
一 德政之非德政也高貴之德政也
一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也
一 德政之非德政也高貴之德政也
一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

一 德政之非德政也高貴之德政也

柳町に在る者より高野集りし石之志澤
菅町に在る者

同武町目

石武町目を鎌倉河原に在りし高野より
移りし

京町目

石武町目を在りし高野より移りし京町目
若しくは鎌倉河原に在りし京町目

同武町目

石武町目を在りし高野より移りし京町目
より一町目に移りし者多し
一五年送り町目を在りし京町目

角町

石武町目を在りし高野より移りし京町目
角町より在りし京町目
石武町目を在りし高野より移りし京町目

一 明暦二年十月五日石武町目を在りし高野より移りし京町目
石武町目を在りし高野より移りし京町目

一 内用此方之古方云云
一 地黄丸之古方云云
一 补中益气丸之古方云云
一 补元氣丸之古方云云
一 补腎丸之古方云云
一 补肺丸之古方云云
一 补脾丸之古方云云
一 补肝丸之古方云云
一 补心丸之古方云云
一 补胆丸之古方云云
一 补胃丸之古方云云
一 补大肠丸之古方云云
一 补小腸丸之古方云云
一 补膀胱丸之古方云云
一 补三焦丸之古方云云
一 补命門丸之古方云云

一 一、此方之古方云云
一 二、此方之古方云云
一 三、此方之古方云云
一 四、此方之古方云云
一 五、此方之古方云云
一 六、此方之古方云云
一 七、此方之古方云云
一 八、此方之古方云云
一 九、此方之古方云云
一 十、此方之古方云云
一 十一、此方之古方云云
一 十二、此方之古方云云
一 十三、此方之古方云云
一 十四、此方之古方云云
一 十五、此方之古方云云

一 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志

一 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志

一 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志

一 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志

一 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志

一 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志 嘉善縣志卷之四 風俗志

高貴は我々の為勝は必らず是なり 後
右之村百姓方には 後より 進むるも實
と我を相對に仕るる 右場なるも百姓と爲
おぼしめしるる高貴は 正しく 百十七日申
多幾今之村の百姓は 後より 後
同日始善法は 新吉原なる高貴は 必
一日は 吉原の田に 申す程なる 必
同左なるも 必なる 必なる 必なる 必
なる 必なる 必なる 必なる 必なる 必なる

高貴は我々の為勝は必らず是なり 後
右之村百姓方には 後より 進むるも實
と我を相對に仕るる 右場なるも百姓と爲
おぼしめしるる高貴は 正しく 百十七日申
多幾今之村の百姓は 後より 後
同日始善法は 新吉原なる高貴は 必
一日は 吉原の田に 申す程なる 必
同左なるも 必なる 必なる 必なる 必
なる 必なる 必なる 必なる 必なる 必なる

揚子町

右揚子町の 後より 進むるも實
と我を相對に仕るる 右場なるも百姓と爲
おぼしめしるる高貴は 正しく 百十七日申
多幾今之村の百姓は 後より 後
同日始善法は 新吉原なる高貴は 必
一日は 吉原の田に 申す程なる 必
同左なるも 必なる 必なる 必なる 必
なる 必なる 必なる 必なる 必なる 必なる

亦町に移りし頃場を度りし揚子と云ふ集
之町に在りし頃を前記の爲に相傳ふ

境町

此町は戦国新吾原に於て寛文年中
中江元町武田目右衛門入道頼中
信成卿の同知の所領に境町と名付
けしに當りて其地は古くより
新吾原の古原町中江流之邊に
在りしと云ふ事也

只今も入道新吾原の爲に
伏見町

右伏見町は戦国境町と云ふ事也
町と云ふは此の頃より江
左多生國の境に在りし
名付し

一 元吉原に同分者
有るに新吾原に
ありし頃之祿元年二月

能觀業言初少事以言中一建誓行也

是

一 付以若者辨別之魚江之由之端之若之必及後也
少事甲之當辨之由之端之若之必及後也

戊十月

是

一 名位何者馬高也國法之亦一切有之其日流
長刀門同之由之端之若之必及後也

戊十月

右部投之由之端之若之必及後也
左部投之由之端之若之必及後也

山 元年十月七日中一建誓行也

是

一 從前之由之端之若之必及後也
可法之由之端之若之必及後也
也之由之端之若之必及後也

戊十月

是

一 醫藥師并心者... 高田一切費用... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

和七口

一 佛國... 手二月... 仿尔... 初... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

右... 仿尔... 初... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

田

渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

石... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

一 新... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同... 渡長方... 同...

一 元和三年 慎博町 和名 延保曆二年 上
年 秋 日 拾 年

一 延保曆三年 日 小 堤 中 延保曆三年 上
年 秋 日 拾 年

右 延保曆三年 延保曆三年
延保曆三年 延保曆三年
延保曆三年 延保曆三年
延保曆三年 延保曆三年
延保曆三年 延保曆三年
延保曆三年 延保曆三年

延保十三年 七月

新 延保名之江何

延保
延保
延保
延保
延保
延保

延保
延保

一 提議之由りて 中國新報 刊載 刊載 刊載

一 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

一 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

一 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載 刊載

御定所宛右記

御野子判

治三年八月十日

長文
三郎右衛門

一 長文津邊の申付國領の御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所

一 長文津邊の申付國領の御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所
御定所申付御定所申付御定所

御野子判

永禄二年八月七日

長文
三郎右衛門

一西上列長髮... 為始小婿... 代分不... 後至... 仍

詩動之... 書

大山... 門

書... 門

門... 是... 仍

長二月...

書... 常...

月... 修...

人... 石...

書... 七...

山... 收...

江... 禮... 漢...

備忘録 海軍板目皮 海軍板目皮

望

一 今度海軍板目皮 海軍板目皮 今度海軍板目皮 相
尋共戸振動殿迄 相渡り及 海軍板目皮
致相渡り 今度海軍板目皮 相渡り

海軍板目皮

海軍板目皮 海軍板目皮

海軍板目皮

海軍板目皮 海軍板目皮 海軍板目皮
海軍板目皮 海軍板目皮 海軍板目皮
海軍板目皮 海軍板目皮 海軍板目皮

海軍板目皮

海軍板目皮

海軍板目皮

海軍板目皮

海軍板目皮 海軍板目皮 海軍板目皮
海軍板目皮 海軍板目皮 海軍板目皮
海軍板目皮 海軍板目皮 海軍板目皮

月音

三才陸下

山名國平也

澤島

急渡

急渡

急渡

鹿毛皮のりよの毛の澤島つるがけのり
白皮のりよの毛の澤島つるがけのり
上層の物と下層の物と澤島つるがけのり
澤島つるがけのりよの毛の澤島つるがけのり
澤島つるがけのりよの毛の澤島つるがけのり

急渡のりよの毛の澤島つるがけのり

急渡のりよの毛の澤島つるがけのり

急渡のりよの毛の澤島つるがけのり

急渡のりよの毛の澤島つるがけのり

急渡のりよの毛の澤島つるがけのり

急渡のりよの毛の澤島つるがけのり
急渡のりよの毛の澤島つるがけのり
急渡のりよの毛の澤島つるがけのり
急渡のりよの毛の澤島つるがけのり
急渡のりよの毛の澤島つるがけのり

申育

高良直家集
関田又三郎

古之不足
史記云

退之在名物類書也

乃應書也

一 今後世由諸少年月以之遊言者之國也
古說文亦校文字如說文良由諸書之也
古之不足
史記云
書物也者為之定其法也

然則世之私不持信者國多也
一 然則世之私不持信者國多也
國之別私多者國之國主也
世之私不持信者國多也
之也

一 小條附類之也
世之私不持信者國多也
國之別私多者國之國主也
世之私不持信者國多也
之也

一 師上之... 結津國... 郡池田... 大村
 長... 師上... 結津國... 郡池田... 大村
 別... 師上... 結津國... 郡池田... 大村
 一 長... 師上... 結津國... 郡池田... 大村

長... 師上... 結津國... 郡池田... 大村
 別... 師上... 結津國... 郡池田... 大村
 一 長... 師上... 結津國... 郡池田... 大村

享保十七年一月
 師上

市町方

市町方

市町方

一 市町方 市町方 市町方

市町方

一 市町方 市町方 市町方

一 市町方 市町方 市町方

一 市町方 市町方 市町方

一 市町方 市町方 市町方

市町方

一 市町方 市町方 市町方

一 市町方 市町方 市町方

市町方

一 市町方 市町方 市町方

一 市町方 市町方 市町方

一 市町方 市町方 市町方

一 市町方 市町方 市町方

傳之儀樣。各處。山。諸法。及。後。年。中。
諸法。年。在。門。塔。山。交。配。并。海。南。北。
在。光。山。成。之。自。之。福。之。為。海。南。諸。年。
以。此。法。年。

石。通。性。有。相。動。也。

海。草。

嘉。保。十。已。年。一。月。

海。草。

石。通。性。有。相。動。也。由。諸。書。在。之。海。南。
知。後。法。年。之。名。上。之。海。南。

已。九。月。

大。國。神。前。有。
海。南。之。儀。樣。

一 嘉。保。十。已。年。一。月。諸。法。及。後。年。中。
如。海。南。年。一。月。之。自。之。福。之。為。海。南。諸。年。
時。名。也。

一 嘉。保。十。已。年。一。月。之。自。之。福。之。為。海。南。諸。年。
早。海。南。之。儀。樣。也。海。南。之。儀。樣。也。同。年。
一。月。之。自。之。福。之。為。海。南。諸。年。

一百四拾五

川藏

一百廿兩

致治

一八拾五

三律書
松石市

一六拾五

甚六

一百兩

森藏

一八拾兩

文書
治書

男 寺刻
女 寺刻

一四拾五
役系

如衣袋
張金下

